

2023年5月17日  
スズキ株式会社  
ダイハツ工業株式会社  
トヨタ自動車株式会社

## スズキ、ダイハツ、トヨタ、商用軽バン電気自動車を公開

スズキ株式会社（以下、スズキ）、ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）、トヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）は、3社で共同開発してきた BEV システムを搭載した商用軽バン電気自動車（以下、BEV 商用軽バン）のプロトタイプを、「G7 広島サミット（主要国首脳会議）」に際し、5月18日（木）～21日（日）に一般社団法人日本自動車工業会の行う自動車業界のカーボンニュートラル(CN)達成に向けた取り組みを紹介する展示イベントで公開します。

この BEV 商用軽バンの導入にあたっては、スズキ、ダイハツの小さなクルマづくりのノウハウとトヨタの電動化技術を融合し、軽商用車に適した BEV システムを3社で共同開発しました。車両についてはダイハツが生産を行い、スズキ、ダイハツ、トヨタがそれぞれ2023年度内に導入する予定です。企画にあたっては、Commercial Japan Partnership Technologies 株式会社（CJPT）も参画することで、効率的なラストワンマイル輸送に最適な仕様を追求しました。一充電当たりの航続距離は200km程度を見込んでおり、配送業等のお客様のニーズにしっかりと応え得る車両を目指して、現在開発を進めています。

今後もスズキ、ダイハツ、トヨタの3社は、プラクティカル（実用的）な形でサステナブル（持続可能）な移動手段の提供を通じて、CNの実現に向けた取り組みを推進してまいります。



スズキ仕様



ダイハツ仕様  
(イベント展示車両)



トヨタ仕様

以上